

EPS ホールディングスが第 2 四半期報告書を発表

5 月 20 日、益新集団の親会社である EPS ホールディングス株式会社(東証 1 部上場、コード番号:4282)が第 29 期第 2 四半期(自 2019 年 1 月 1 日 至 2019 年 3 月 31 日)の「四半期報告書」を公表しました。

EPS グループの中国事業として、益新事業全体は順調に進んでいます。業績面では、(株)スズケンとの緊密な資本業務提携のもと、医薬品や医療機器を中心とした製品関連事業、国際貿易事業及び周辺サポート関連事業に注力し、「日中をつなぐヘルスケア産業の専門商社」として一層の収益拡大を図っています。

製品関連事業においては、継続的な既存市場深耕と新規市場開拓が順調に推移し収益拡大に寄与しました。

その結果、益新事業の売上高は 5,785 百万円(第 1、第 2 四半期の累計、以下同様)、前年同期比 11.6%増となり、営業利益は 140 百万円(前年同期間 144 百万円の損失計上)となりました。

詳しくは、EPS ホールディングス株式会社第 29 期第 2 四半期の「四半期報告書」<https://pdf.irpocket.com/C4282/LOUh/M0pC/XWKZ.pdf>をご参照ください。

益新集団広報渉外チーム
2019 年 5 月 30 日